

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス こどもみらいアイビー向陽台		
○保護者評価実施期間	令和8年 2月1日		～ 令和8年 2月14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27人	(回答者数) 26人
○従業者評価実施期間	令和8年 2月1日		～ 令和8年 2月14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7人	(回答者数) 7人
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月9日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	プログラムや活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 季節ごとの製作やイベント 週案を作成し計画的な活動を行っている 	季節の行事を取り入れながら、その年ごとの特色のある活動となるように工夫をしていく。
2	保護者(ご家族)への支援体制	<ul style="list-style-type: none"> LINEや電話でのやり取り、送迎時に本日の様子を伝える等、気軽にご相談いただけるようにしている。 ご自宅・学校・兄弟・家庭の困り事を拝聴し、できる事に取り組んでいる。 	ご家族や学校からの連絡に迅速に対応し職員間で共有をして対応の仕方について検討を行う。
3	一人ひとりの心の安定を重視した支援	<ul style="list-style-type: none"> 日々の出来事や変化を職員間で共有し、本人の困りごとに対応するための検討や討論を行っている。 小さなサインでも見逃すことのないよう、一人ひとりの表情や言動に注意をしています。 	お子様の様子の変化に気づいた職員は、全体に共有しその場に対応する。その後も、その事例について話し合い、継続で見守りを行う。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常口が一か所であること。	建物の構造上改善は難しいが、火を使う活動を自粛している他、非常の際の訓練を行い避難経路について指導を行っている。	外部からの侵入に対する訓練や、速やかな避難誘導のシュミレーションを行い安全面の強化を検討していく。
2	地域交流が少ない。	学校終了後、利用時の活動の中で交流する機会を設けることが難しい。	学休日や長期休みなどを利用して、近隣や市内のイベント等に参加するように、情報収集に努める。
3			